

請 願 文 書 表

受 理 番 号	請 願 第 1 5 号
件 名	放課後児童クラブと児童館が併設されている施設の設置について
紹 介 議 員	皆川英二, 深谷成信, 荒井宏幸
要 旨	<p>子供にとって遊びは、ルールを学び、人とのかかわり方、発想力、挑戦する力、感受性を育てていくために非常に大切なことです。</p> <p>現在、濁川小学校区では、特に1年生はクラスの半分以上が放課後児童クラブ（ひまわりクラブ）を利用していますが、利用していない児童と分断されている不自然な状態です。地域によっては、ほとんどの児童がひまわりクラブを利用しているため、ひまわりクラブを利用していない児童は、少子化ということもあり近隣に遊ぶ友達がいません。特に長期間の休み（夏休み等）では、遊ぶ相手を探すことが大変な状況になっています。</p> <p>ひまわりクラブは、保護者にとっては安心、安全な場所ですが、狭い場所で多くの児童が過ごし、職員の目が行き届かないこともあり、天気がよい日でも外で遊ぶことがなかなかできないため、児童にとっては決して居心地のよい場所ではないようにも思われます。</p> <p>また、低学年の児童は、まだ上手に遊ぶ約束をすることができないため、友達と行き違いになり、遊ぶ相手を探してうろうろしている姿を見かけます。先日の西区小針での痛ましい事件を初め、不審者情報等もあり、事件、事故に巻き込まれないか心配です。</p> <p>さらに、天気の悪い日や冬の遊び場として、低学年では保護者のいる家、高学年では保護者のいない家がたまり場になりやすく、保護者の負担にもなっています。</p> <p>このような状況のもとで、子供の足で歩いて行ける場所に「あの場所に行けば誰かいる」という場所として児童館（児童センター）があれば、児童にとって安心、安全で、さまざまな年代の人たちと楽しく遊びながらかかわりを持つことができ、成長できる場になるのではないのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">（裏面につづく）</p>
付 託 年月日 委員会	平成 30 年 12 月 4 日 第 1 項 第 2 項 } 市民厚生常任委員会
受 理	平成 30 年 11 月 12 日 第 3 6 4 号

現在、北区の旧豊栄地区には、児童館と児童センターがそれぞれ2カ所設置され、他の区と比較しても恵まれた状況にあり、北区の子育てに対する特色を色濃く発信しているものと評価していますが、旧新潟市の地域には1カ所も設置されていません。同一区内でも差があることに大きな違和感があります。

同一区内の差の解消はもとより、少子化が進む中で、児童の健やかな成長と安心、安全な場として、ひまわりクラブと合わせて児童館（児童センター）を整備することは、日本一の子育てに優しい町、新潟を実現する上でも必要不可欠ではないかと思っておりますので、下記の事項についてお願いいたします。

記

- 1 放課後児童クラブ（ひまわりクラブ）に、多世代交流ができるよう児童館（児童センター）を併設すること。
- 2 児童館（児童センター）には、スタッフとして児童厚生員や保育士等の有資格者を常駐させること。